

各位

2020年5月2日  
株式会社FMおおつ

## 新型コロナウイルス感染拡大に伴う弊社の取り組みについて

弊社では2020年5月1日にリスク委員会を立ち上げ、基本方針を策定、以下の取り組みを行うことを確認しました。

### <基本方針>

社員、出演者、スタッフの命の安全を最重要課題としながらも、今後長期化しそうな現実的見通しに備えて、基幹放送局として事業を継続していかなければならない使命があるため、両方のバランスを取ることが重要と痛感する。そのため、危機管理上のリスクについては事前把握に力を注ぎ、以下の対応を取っていく。

#### 1.社員、出演者、スタッフの安心安全の確保

#### 2.事業継続

- ・リスナー、クライアントの需要変化の把握。
- ・番組制作（対面収録並びに生放送）への影響。
- ・社員、出演者、スタッフ欠勤の対応。
- ・インフラの制約及び中断に常に備えておく。

#### 3.事業継続の優先課題

- ・新型コロナウイルスに対する体制。
- ・意思決定組織の確立と確認。
- ・情報収集と共有体制の整備。
- ・基幹放送局としては想定外のことではあるが、万が一の事業停止、縮小を想定しておく。事業内容の見直しと優先順位を決定しておく。

- ・全ての社員、出演者、スタッフへの安全配慮、事業継続に向けての人員とスキルの確保。番組編成プログラム運用、WEBマスターの共有化を行っておく。従来の制作の枠にとらわれず臨機応変にリモートワークも積極的に活用していく。

## 〈現在の状況〉

・全ての社員、出演者、スタッフ間の交差感染予防と番組収録の外部化を進めている。

- ・手洗い、うがいの励行。手指衛生のための除菌剤の常備。
- ・1日2回あったワイド番組を1回に減らし接触回数を減少させる。
- ・スタジオ周りの殺菌処理。
- ・対面トークの飛沫感染防止に備え、アクリルボードの導入。
- ・スタジオは常に換気を行い、風通しを良くする。
- ・Zoom など TV 会議システムを使ったトーク番組の積極的な導入。

——以上に加えて

- 1.政府要請に基づいて、全ての社員、出演者、スタッフに対し、三密リスクの高い施設への出入り自粛の強い要請。プライベートでは、緊急事態宣言の出ているエリアへの外出自粛を要請。
- 2.万一の罹患に備えて行動記録の保管。
- 3.感染者との接触が分かった場合の対処。
- 4.個人の情報管理（感染した場合等に備え）。
- 5.健康チェック（体温チェック）。
- 6.社員、出演者、スタッフが局内にいる際は、ソーシャルディスタンスを保つ。
- 7.緊急連絡網の整備。
- 8.社内会議の Zoom 会議化。定例会もこれに準じること。
- 9.テレワークに伴っては、守秘義務契約の順守を確認。

以上